

「コンクリート強度」について

耐震判定会ニュースの前号にて「2017年版既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」(以下、「2017年版RC診断基準」という)によるコンクリート強度の採用をお願いしましたが、委員の先生から【2001年版と2017年版を混用することは問題がある】との指摘がありました。診断用コンクリート強度の採用について以下の通りとします。

1. 2017年版RC診断基準に準拠して耐震診断を行う場合

2017年版RC診断基準に従ってください。

様式6のエクセルシートを修正しました。最新のものを使用してください。

2. 2001年版RC診断基準(2012年版埼玉マニュアル)に準拠して耐震診断を行う場合

2012年版埼玉マニュアルによるコンクリート強度を使用してください。

3. 建物がRC造ではない場合

SRC造、S造、WRC造等の場合は、2012年版埼玉マニュアルに従ってください。

4. その他

コンクリート圧縮強度の棄却検定で異常値となる場合には、担当委員と相談の上対応してください。